



令和元年7月分 大分税関支署管内貿易概況

令和元年9月9日
門司税関 大分税関支署

県全体の貿易額

輸出額は654.8億円、前年同月比6.6%減、5か月連続のマイナス

船舶類、映像機器、事務用機器などが減少

荷役機械、有機化合物、鉄鋼などが増加

輸入額は898.8億円、前年同月比4.1%減、2か月連続のマイナス

原油及び粗油、石炭、鉄鉱石などが減少

銅鉱、鉄鋼などが増加

主要品目

(単位：百万円、%)

輸 出	価 額	前年同月比	構成比	輸 入	価 額	前年同月比	構成比
有機化合物	8,450	132.0	↑	鉄鉱石	11,573	78.6	↓
鉄鋼	22,935	105.9	↑	銅鉱	25,816	179.7	↑
銅及び同合金	9,450	101.7	↑	石炭	13,297	70.1	↓
事務用機器	6,881	77.1	↓	原油及び粗油	16,563	73.9	↓
映像機器	4,583	63.4	↓	揮発油	9,609	98.0	↓
船舶類	5,012	50.5	↓	液化天然ガス	5,304	83.0	↓

港（通関官署）別の状況（詳細は、別添「港別外国貿易概況」参照）

大 分）輸出は595.8億円、前年同月比9.8%減。船舶類が全減、映像機器、事務用機器などが減少、荷役機械、有機化合物などが増加
輸入は889.2億円、前年同月比4.6%減。原油及び粗油、石炭、鉄鉱石などが減少、銅鉱、鉄鋼などが増加

佐 伯）輸出は26.1億円、前年同月比24.6%増。船舶類が全増、木材が減少、魚介類が全減
輸入は3.6億円、前年同月比43.4%増。植物性原材料が全増、魚介類が増加、植物性油かすが減少

津久見）輸出は32.9億円、前年同月比16.3%減。船舶類が減少、セメント、石灰石などが増加
輸入は5.9億円、前年同月比2.1倍。石油コークスが全増、石炭が増加、アルコール飲料が減少

大分 輸出実績なし
空港）輸入実績なし

港 名（通関官署）

(単位：百万円、%)

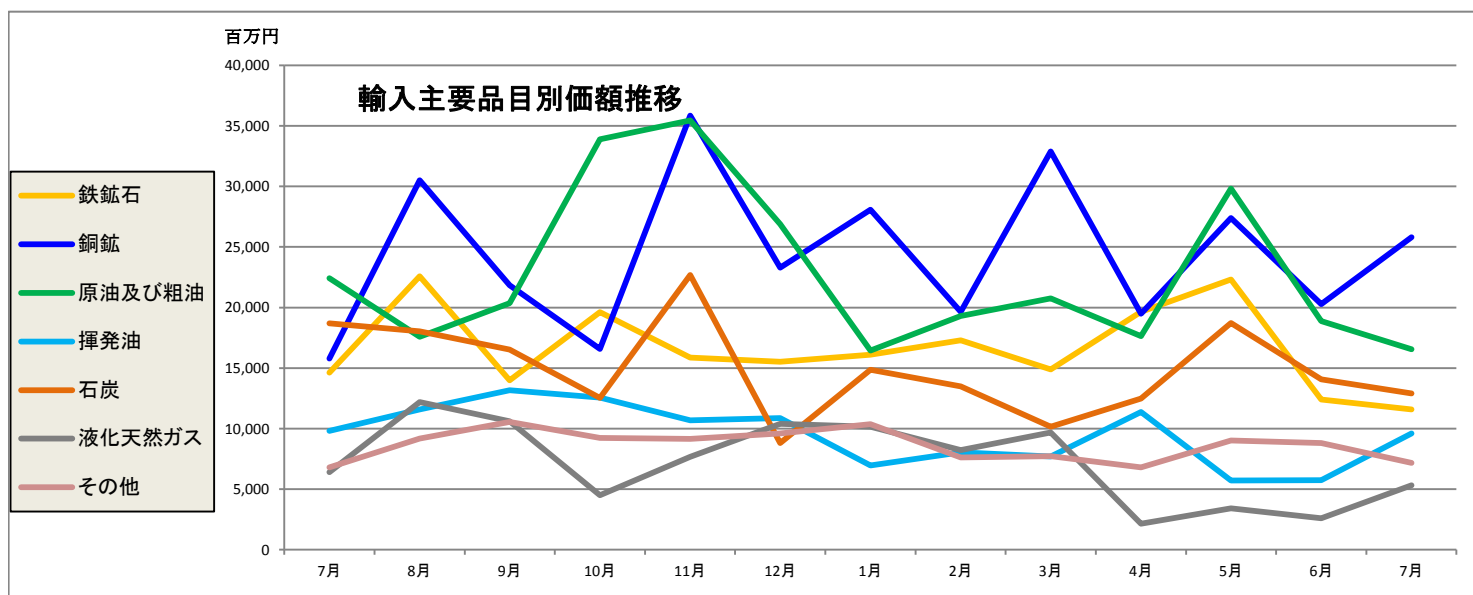
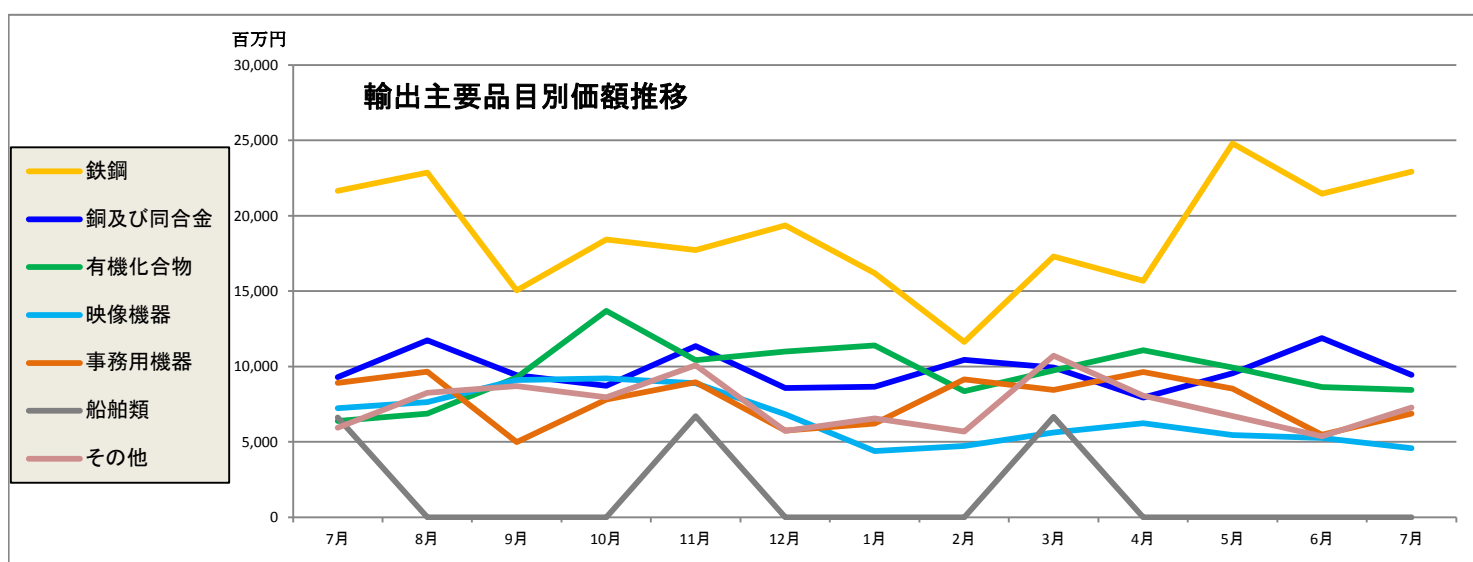
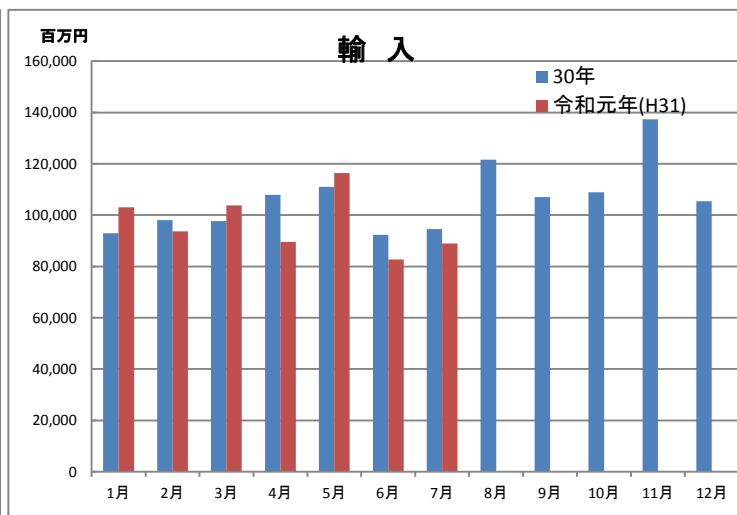
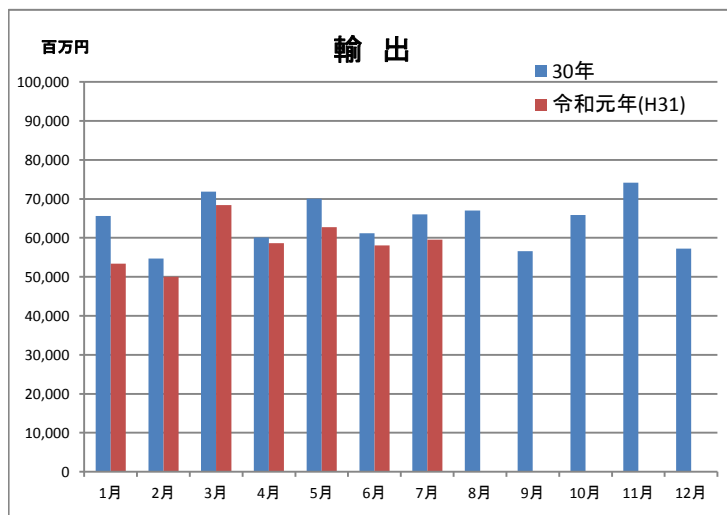
区 分	輸 出				輸 入				差引額	
	価 額	前年同月比			価 額	前年同月比			出・入超	価 額
大 分(大 分)	59,580	90.2	↓	8か月連続のマイナス	88,919	95.4	↓	2か月連続のマイナス	入超	29,339
佐 伯(佐 伯)	2,613	2463.5	↑	3か月ぶりのプラス	365	143.4	↑	4か月連続のプラス	出超	2,248
津久見(津久見)	3,290	83.7	↓	2か月連続のマイナス	593	212.0	↑	3か月ぶりのプラス	出超	2,698
大分空港(大分空港)	-	-			-	-			-	-
大 分 県	65,483	93.4	↓	5か月連続のマイナス	89,876	95.9	↓	2か月連続のマイナス	入超	24,393

※ 港別貿易額は、各官署の通関額合計による。また、大分の実績には佐賀関港・中津港の実績を含む。

※ 大分県の価額欄は、各港毎の千円単位までの合計数値から四捨五入で算出。

※ 輸出は確報値、輸入は9桁速報値による。

大分港貿易額の推移



この内容を引用されるときは、大分税関支署発表によると付記してください。

本資料に関する問合せ先：大分税関支署 管理課

シロイ クロイ

★密輸ダイヤル(24時間受付)【0120-461-961】

TEL 050-3539-3300

FAX 097-524-0067

ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/moji/>
 YouTube 税関チャンネル <http://www.youtube.com/user/mof>